

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院医療支援センター緩和ケアセンターで実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

急性期病院における緩和ケアチーム介入が進行終末期がん患者の身体拘束解除に与える影響—後方視的症例分析—

2. 対象となる方

2025年4月～10月の間に入院し、進行・終末期がん患者で緩和ケアチーム介入時に身体拘束がなされていたまたは介入後に身体拘束が実施され、緩和ケアチーム介入終了時の転帰が死亡である患者さん

3. 研究の目的

急性期病院における緩和ケアチームが介入した進行終末期がん患者における身体拘束の現状を明らかにし、その背景要因と課題を明らかにすることを目的としています。

4. 研究期間

2026年1月（倫理審査承認後）～2027年3月（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、入院日、身体拘束の期間・種類（ミトン、抑制帯等）、せん妄の重症度、緩和ケアチーム介入内容、家族支援状況 等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 医療支援センター緩和ケアセンター 〈看護師〉 〈大森和美〉

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 医療支援センター緩和ケアセンター 大森和美